

## II 教育学部

### 1. 志望方法

志望方法欄に示した方法で志望してください。

課程	系	専攻	志望方法
学校教育 教員養成 課程	社会系・ 情報系	国語専攻	左記の3専攻のうち第1志望のみとします。
		社会専攻	
		英語専攻	
	自然系・ 情報系	数学専攻	左記の3専攻のうち第1志望のみとします。
		理科専攻	
		技術専攻	
	芸術系・ 表現系	音楽専攻	左記の2専攻のうち第1志望のみとします。
		美術専攻	
	生活系・ 健康系	家政専攻	左記の2専攻のうち第1志望のみとします。
		保健体育専攻	
教育人間 科学系	教育専攻	左記の3専攻を自由に組み合わせ第1、第2、第3志望とすることができます。	
	教育心理専攻		
	障害児教育専攻		

※「個別学力検査等の教科・科目」は、第1志望のものを受験してください。

### 2. 選抜方法

大学入試センター試験を免除し、日本学生支援機構が行う「平成30年度（2018年度）日本留学試験」並びに群馬大学で実施する試験及び成績証明書を総合して判定します。

なお、課せられた試験等を全て受験しなければ、失格となります。

#### (1) 教科・科目等

系・専攻	教科・科目名等	配点	試験時間	出題意図	摘要
文化・社会系	系共通試験（小論文）	100	1時間	文化・社会に関わる諸問題についての論理的、総合的な思考力と、文章表現力を問います。	注1参照
	国語専攻 小論文	300	2時間	日本語のしくみや日本語を用いた文化に関する総合的な力を問います。課題の読解力、論理的な思考力、発想の豊かさ、文章表現力などを評価します。	注1参照
	社会専攻 小論文	300	2時間	社会的事象に関する問題の趣旨を理解し、正確な知識に基づいて、ユニークかつ的確な着眼点から、論旨明快に論述する能力を問います。	注1参照
	英語専攻 外国語	300	2時間	英語の専門教育を受けるために必要な総合的英語能力を十分有しているかを問います。一定分量の英文を正しく読解できるか、英文を正しく書けるか、英文を正しく聴解できるかを問う出題となります。	
自然・情報系	数学専攻 数学	300	2時間	数学的な知識、能力（計算力、数理的思考力）が備わっているか判断します。	
	理科専攻 小論文	300	1時間30分	理科・科学に関する論述を課し、基本的な知識、理解力、論理的思考力、問題解決能力などを総合的に評価します。	注1参照
	技術専攻 数学	300	2時間	数学的な知識、能力（計算力、数理的思考力）が備わっているか判断します。	
芸術・表現系	系共通試験（小論文）	100	1時間	・音楽教育に関連する諸問題を中心として、教育に対する理解度や判断力、教育への意欲等に加え、それらを的確に表現できる論理的思考力、構成力等の基本的能力を意図して出題します。 ・美術と関わりのあるテーマを取りあげ、出題します。美術の基本的な知識を参考にしながら、与えられたテーマ（課題）について、自己の考えを自由に記述することを趣旨とします。テーマ（課題）に関する理解度、論理性、論旨の明晰さ、文章表現力などの観点から評価します。	注1参照
	音楽専攻 楽典に関する筆記試験	90	50分	音程、音階、調、和音、リズム、音符等についての基本的な理解力をみます。	注2参照
	音楽専攻 実技試験（音楽・声楽）	260	約5時間	正しい声のフォームや発音等で、いかに曲の内容を的確かつ豊かに表現できるかをみます。	注3参照
	音楽専攻 実技試験（音楽・器楽）			テンポ設定、ダイナミクス、リズム、それに音質等が適正に表現されているかをみます。	
	美術専攻 実技試験（美術・実技）	300	5時間	形体、量、空間などを描画することにより、美術の基礎的な能力をみます。	注3参照
生活・健康系	系共通試験（小論文）	100	1時間	生活や健康に関わる基礎的教養を問います。	注1参照
	家政専攻 小論文	400	2時間	勉学を進める上で必要な能力（論理的構成力、総合的判断力等）をみることを主眼とします。生活科学に関する文献や資料を基に、論述することを課題とします。	注1参照
	保健体育専攻 実技試験	400	約5時間	基礎的運動能力及びスポーツに関する能力をみます。	注3参照
教育人間科学系	系共通試験（小論文）	300	2時間	特定の教科に限らない幅広い理解力・判断力・問題解決能力・表現力等を評価するために、小論文試験を実施します。	注1参照

注1 小論文については、次のとおりです。

- 評価に当たっては、次の三点を特に重視します。
  - ① 問題のテーマをよく理解したか。
  - ② 問題のテーマに関連した基礎的な知識を持っているか。
  - ③ 記述に当たっての論理の運びが正しく、論旨が明快であるか。
- 出題の範囲は、特に限定しません。

注2 音楽専攻の「楽典に関する筆記試験」については、音程、音階、リズム、音符等に関する筆記試験を行います。

注3 実技試験の内容は、次のとおりです。（30・31ページ）

## 〔I〕音楽専攻

○声楽試験と器楽試験を次のとおり行います。

### 1 声楽試験

次の(1)、(2)を演奏してください。

#### (1) コールユーブンゲン視唱

コールユーブンゲン 第1巻 (No.1～No.87) より当日1曲指定します。固定ド、移動ドのいずれかで歌ってください。

【注】 ※ 以下の楽譜を参考にしてください。(試験において使用する楽譜は本学で用意します。)

大阪開成館：『全訳コールユーブンゲン』

音楽之友社：『コールユーブンゲン 巻1』

全音楽譜出版社：『全訳コールユーブンゲン 1』

#### (2) 以下の歌曲の中から任意の1曲を原語により暗譜で演奏してください。

(a) Mancina,L.(Rosa,S.) : Star vicino 「側に居ることは」(イ長調/変口長調)

(b) Gasparini,F. : Caro laccio 「いとしい絆よ」(変ホ長調)

【注】 ※ 1 調性を必ず選択してください。選択していないものは受け付けません。また、出願後の変更は認めません。

※ 2 伴奏者は本学で用意します。

※ 3 邦訳・調性は全音楽譜出版社『イタリア歌曲集1〔新版〕』によります。

### 2 器楽試験

#### 選択課題

下記、(a)、(b)いずれかを選択してください。

#### (a) ピアノ

以下の①、②より各1曲を選び、2曲を演奏してください。演奏曲順は①-②とします。暗譜演奏で、繰り返しは省略してください。

#### ① 任意の練習曲 (ただし以下の曲集より選んでください。)

Czerny : Etudes de Mécanisme Op.849 (ツェルニー30番練習曲)

Czerny : Schule der Geläufigkeit Op.299 (ツェルニー40番練習曲)

Cramer=Bülow : 60 Ausgewählte Etüden (クラマー=ビューロー60練習曲)

Moszkowski : Vingt petites études pour piano Op.91 (モシユコフスキー20の小練習曲)

【注】 ※ 「ツェルニー」を「チェルニー」と表記してある楽譜もあります。

#### ② 任意の自由曲

#### (b) 管、弦、打楽器 (邦楽器を含む。)

次の①、②を演奏してください。暗譜演奏で繰り返しは省略してください。

#### ① 次の楽器の中から一つを選択し、中級程度以上の任意の楽曲又は練習曲を無伴奏で演奏してください。(4分程度)

管楽器：フルート、オーボエ、クラリネット、サキソフォン、ファゴット、ホルン、トランペット、

トロンボーン、ユーフォニアム、テューバ

弦楽器：ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス

打楽器：小太鼓、マリンバ

邦楽器：箏、三味線

【注】 ※ 使用する楽器は各自持参してください。(マリンバは大学のもの〔音域 A～C 4½オクターヴ〕を使用し、マレットは持参してください。)

#### ② 任意の楽曲又は練習曲をピアノで演奏してください。

(注) 1 声楽試験及び器楽試験においては、演奏を途中で打ち切ることがあります。

2 受験者は、「様式留2 実技試験に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、出願書類とともに提出してください。

## 〔Ⅱ〕美術専攻

木炭デッサン

- ・モチーフ、イーゼル、カルトン、木炭紙、定着液は本学で用意します。
- ・木炭、消具、下敷用木炭紙等は、受験者が持参してください。
- ・試験時間は5時間です。

## 〔Ⅲ〕保健体育専攻

1. 基礎的運動能力に関する試験
  2. スポーツ種目の技能に関する試験：次のスポーツ種目から1種目を選択  
 体操競技 陸上競技 ダンス 柔道 剣道 水泳 テニス ソフトテニス バasketボール  
 バレーボール サッカー 野球 ソフトボール
- ※ 実技試験に必要な運動用具（グラウンド用シューズ、体育館用シューズ及び選択するスポーツ種目に必要な服装・用具（剣道防具、柔道着、スパイク等）は、受験者が持参してください。
- ※ 受験者は、「様式留3 実技試験に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、出願書類とともに提出してください。（特に出場大会名については、正式大会名を記入してください。）

### (2) 入試日時

月 日 (月)	時 間		9:00		10:00		11:00		12:20		17:30	
	専 攻	8:30	9:30	10:30	10:40	11:30	12:40	13:40	16:40			
2 月 25 日	国 語 専 攻	諸 注 意	系共通試験 (小論文)			小論文						
	社 会 専 攻					小論文						
	英 語 専 攻					英 語						
	数 学 専 攻	諸 注 意		数 学								
	理 科 専 攻			小論文								
	技 術 専 攻			数 学								
	音 楽 専 攻	諸 注 意	系共通試験 (小論文)			楽典		実 技 試 験				
	美 術 専 攻					実 技 試 験						
	家 政 専 攻				小論文							
	保 健 体 育 専 攻				実 技 試 験							
教 育 専 攻 教 育 心 理 専 攻 障 害 児 教 育 専 攻			系共通試験 (小論文)									

- (注) 1 受験者の入構開始時刻は8時です。諸注意等があるので試験開始30分前までには、定められた試験室に入室してください。  
 2 遅刻した者は、志望する専攻の試験開始後30分までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。

### (3) 試験場

試 験 場	所 在 地	試験場までの交通について
群馬大学教育学部	前橋市荒牧町4-2	33ページ「5. 試験場までの交通について」参照

## 3. 注意事項

- (1) 試験室は掲示（図示）によって案内し、試験室の下見は認めません。
- (2) 音楽、美術、保健体育専攻の受験者は、昼食を持参してください。
- (3) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。
- (4) 群馬大学では、受験の際の宿泊施設等の斡旋は行いません。

## 4. 入学後の留意事項

(1) 教育学部を卒業するためには、次の表に示す教育職員免許状を取得する必要があります。

専攻	取得する必要がある免許状
国語、社会、英語、数学、理科、技術、音楽、美術、家政、保健体育	小学校教諭免許状と中学校教諭免許状
教育、教育心理	小学校教諭免許状
障害児教育	特別支援学校教諭免許状と小学校教諭免許状 又は 特別支援学校教諭免許状と中学校教諭免許状

これらの免許状を取得するためには、次のことが必要になります。

○ 介護等体験：社会福祉施設や特別支援学校などで合計7日間の介護体験をします。

○ 教育実習：小学校・中学校などで合計8週間以上、授業や児童・生徒指導を行います。

したがって、卒業するためには「介護等体験」と「教育実習」が必要になります。

(2) 教育学部を卒業するためには、英語の単位を4単位修得する必要があります。

## 5. 試験場までの交通について

乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間	備考
J R 両毛線 前橋駅北口 2番乗り場	<ul style="list-style-type: none"> <li>群馬大学荒牧經由渋川駅行</li> <li>群馬大学荒牧經由渋川市内循環渋川駅行</li> <li>群馬大学荒牧經由小児医療センター行</li> </ul>	群馬大学荒牧	約28分	関越交通バス
	<ul style="list-style-type: none"> <li>渋川駅行</li> <li>渋川市内循環渋川駅行</li> <li>小児医療センター行</li> </ul>	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	
J R 上越線 渋川駅前	<ul style="list-style-type: none"> <li>群馬大学荒牧經由前橋駅行</li> <li>渋川市内循環群馬大学荒牧經由前橋駅行</li> </ul>	群馬大学荒牧	約28分	関越交通バス
	<ul style="list-style-type: none"> <li>前橋駅行</li> <li>渋川市内循環前橋駅行</li> </ul>	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	

※試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※JR群馬総社駅及びJR新前橋駅からは、荒牧キャンパスを經由するバスはありませんので、注意してください。

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

## 試 験 場

